

■ガボン共和国：600万kWの包蔵水力

米国エネルギー情報局（EIA）は2013年2月13日、ガボンのエネルギー分析レポートを発表した。ガボン国内の包蔵水力は600万kWで、幾つかの水力発電所計画があるが、2013年に運開予定のPoubara水力発電所（最大出力16万kW）を除き、遅れている。主な計画として、Okano川のFE2計画（最大出力3万6,000kW）、Ngouine川のImperatrice計画（最大出力5万6,000kW）、Ooué川のBooue計画（最大出力41万kW）がある。